決裁	承認	確認	起案

稟議書

件名	クラウドサービス「applippli DX Pro」の取扱い開始について		
起案部署		起案者	
起案日	年　月　日	決裁希望日	年　月　日

1. 稟議の趣旨

> お客様へ納品している Windows 業務システムについて、サーバー機器を伴わない提供方法として、株式会社アプリップリのクラウドサービス「applippli DX Pro」を自社の取扱いサービスに加えることを申請します。
>
> お客様とのご契約・ご請求・窓口は、これまでどおり自社が担います。お客様のシステムの作り直しは発生しません。

2. 申請にあたっての費用

項目	金額
取扱いを始めるための費用	なし
年会費・最低本数の定め	なし
技術研修・認定取得の費用	なし（環境の設計・構築・運用は提供元が担当）
検証のための費用	初月無料のため、実質なし

※ 取扱いの条件は、自社の事情に合わせて個別に相談できます。標準価格はサービス資料の 4 に記載。

3. 実施時期

決裁後、提供元との打合せを経て取扱いを開始。最初の 1 社については、環境の用意に約 3 営業日。

初月は無料のため、まず 1 社・1 か月で検証したうえで、本格的な展開の可否を判断できます。

4. 添付資料（下の「サービス資料」の 1〜5）

資料 1	取扱いを検討する背景（現状の課題）
資料 2	サービスの内容と、自社の業務がどう変わるか
資料 3	提供元との役割分担
資料 4	標準価格と、お客様へのご提案の形
資料 5	想定される懸念と、その回答／取扱い開始までの流れ

サービス資料　（稟議書の添付）

1. 取扱いを検討する背景

オンプレミスのサーバーを納品し、保守を続けている会社に、共通して次の課題が生じています。

起きていること	自社への影響
サーバーを注文しても 3 か月以上届かない	入替えの日程をお客様と約束できず、提案そのものが止まる
壊れた部品の取り寄せに半年かかる	古いサーバーを貸し出しての応急処置。次の 1 台が壊れたら代替機が無い
「いつ直るのか」に答えられない	長年の取引関係の中で、最も対応が難しい場面になる
クラウドへ移したいが、何を選べばよいか分からない	AWS・Azure・VDI の比較検討と技術習得に、時間と人員が取られる
VPN 機器の老朽化・保守終了	買い替えの提案が必要になり、お客様の負担も増える

いずれも、ハードウェアを持たない運用に変えることで解消できます。本件は、その受け皿となるサービスを自社の取扱いに加えるものです。

2. サービスの内容と、自社の業務がどう変わるか

お客様のシステムは、作り直さない

お客様ごとに開発してきた Windows 業務システムを、Web アプリへ書き直す必要はありません。Microsoft Azure 上の Windows サーバーへ、これまでと同じようにインストールして使用できます。

- 画面も、帳票も、入力の手順も、これまでどおり
- お客様側で変わるのは、クリックするアイコンだけ
- 再教育も、操作マニュアルの改訂も発生しない
- Windows ライセンスは月額に含まれる（別途購入は不要）

バージョンアップ 1 回の作業が、こう変わる

これまで（オンプレミス納品）

- お客様と作業日程を調整する
- 現地へ移動・訪問する
- サーバーへモジュールを適用する
- 端末を 1 台ずつ再インストールする
- 端末ごとに動作確認を行う
- 拠点の数だけ、これを繰り返す

移動・立会いを含め、数日がかりになることもある。

導入後

- リモートで資産を入れ替える
- 動作確認を行う
- 次にお客様がアイコンを押した時点で最新版

訪問ゼロ。端末台数や拠点数が増えても、作業量は変わらない。

> 変えるのは、お客様のシステムではなく納品後の保守のやり方です。訪問に充てていた時間が、そのまま次の提案活動の時間になります。

お客様へ提案できる場面

お客様の状況	提案できる内容
サーバーの保守が終了する	買い替えずに、そのまま Azure へ移す
サーバーの納品を待っている	機器の到着を待たずに、約 3 営業日で動き出す
VPN 機器が古くなった／故障した	VPN 機器そのものを無くす。購入費も保守費も不要になる

在宅勤務・出張先から使いたい	同じ業務環境が、どこからでもそのまま開く（海外からも可）
拠点が増える／減る	拠点ごとの機器が不要。人数・性能はあとから変更できる
災害・停電への備えを問われた	機械室に機器を置かない構成に変わる

3. 提供元との役割分担

項目	自社	提供元（アプリップリ）
お客様とのご契約	自社のまま	関与しない
お客様へのご請求	自社のまま	自社へ請求
お客様の窓口	自社のまま	お客様の前に出ない
お客様へのお見積り	自社が行う	裏方で支援
自社名でのサービス提供	可能	提供元名を出す必要はない
Azure 環境の設計・構築	—	提供元が担当
環境の運用・監視	—	提供元が担当
業務システムの移行・保守	自社が担当	相談に応じて支援
技術的な相談窓口	—	専用ダイヤルで対応

> Azure の知識は、始める前に必要ありません。比較検討も、見積り集めも不要です。設計・構築・移行・その後の運用まで提供元が担当します。

4. 標準価格と、お客様へのご提案の形

標準価格（税抜）

プラン	コア数	メモリ	C ドライブ	初期費用	月額
2 コア	2	8GB	SSD 128GB	50,000 円	58,000 円
4 コア	4	16GB	SSD 256GB	50,000 円	89,000 円
8 コア	8	32GB	SSD 512GB	50,000 円	175,000 円
16 コア	16	64GB	SSD 1TB	50,000 円	344,000 円

追加オプション	初期費用	月額
多要素認証（ワンタイムパスワードによる 2 要素認証）	100,000 円	15,000 円
ファイルサーバー（HDD 2TB・Windows のアクセス権限が使えます）	66,000 円	25,000 円

※ 初月の利用料は無料。※ 月単位で解約可能。※ 年額でのお申し込みは 10%割引。

※ Windows のライセンス料は月額に含まれます。※ AI 生成ツールや画像・動画編集ソフトなど、高負荷なアプリケーションを複数人で同時に使用する場合は、上位プランを推奨します。※ 取扱いの条件は、自社の事情に合わせて個別に相談できます。

> 納品して終わり、ではありません。お客様が使用している間、毎月のサービスとしてお付き合いが続きます。数年ごとの機器の入替えに合わせて提案を組み立て直す必要が無くなり、お客様との関係が途切れません。

5. 想定される懸念と、その回答

懸念	回答
提供元が、お客様と直接つながってしまわないか	つながりません。ご契約・ご請求・窓口はすべて自社のままで、提供元はお客様の前に出ません
技術者を育ててからでないと扱えないのではないか	環境の設計・構築・運用は提供元が担当します
取扱いを始めるのに費用がかかるのではないか	かかりません。年会費や、最低本数の定めもありません
お客様に合わなかったときに困る	初月無料・月単位での解約です。まず 1 か月、実際の業務で検証できます
お客様のデータの扱いはどうなるか	お客様のものです。解約時には持ち出せます
既存の保守契約との関係はどうなるか	業務システムの保守は、これまでどおり自社が担当します。変わるのは、サーバー機器の面倒を見る部分だけです
相談先が分からなくなるのではないか	ビジネスパートナー専用ダイヤルが用意されています（050-5838-4540）

取扱い開始までの流れ

手順	内容	自社の手間
1	オンライン説明（無料。お客様名は伏せたままで可）	30 分〜1 時間
2	取扱いの条件・役割分担の確認	確認のみ
3	最初の 1 社への提案（提供元が資料・見積りを裏方で支援）	商談のみ
4	環境の用意（約 3 営業日）・移行・稼働開始	移行作業

本稟議で決裁を求める事項

- applippli DX Pro を、自社の取扱いサービスに加えること
- 取扱い開始に伴う費用の負担が無いこと（年会費・最低本数の定めなし）
- お客様とのご契約・ご請求・窓口は、これまでどおり自社が担うこと
- まず 1 社を対象に、初月無料の期間で検証を行うこと

サービス提供元

株式会社アプリッピ（Microsoft AI クラウドパートナー）

〒820-0202　福岡県嘉麻市山野 875-2

ビジネスパートナー専用ダイヤル　050-5838-4540（平日 9:00-12:00／13:00-17:00）

カスタマーセンター　050-5530-6203

本資料の記載内容および価格は、作成時点のものです。最新の内容はお問い合わせください。

Microsoft、Azure、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。